

はびきのNEXT

第272号
2026年8月



地方独立行政法人大阪府立病院機構
大阪はびきの医療センター

〒583-8588 大阪府羽曳野市はびきの3-7-1
☎072-957-2121 (代表)

センター公式
HP・SNS



1 はびきの医療コラム

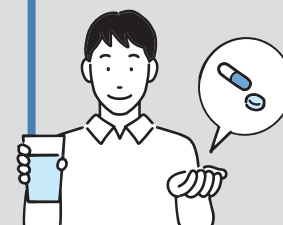
感染症内科

潜在性結核感染症 (LTBI) はご存じでしょうか？

結核は結核菌によって主に肺に起こる感染症で、咳や発熱、だるさなどの症状がみられます。潜在性結核感染症 (LTBI) は結核菌は体の中にいるけれど、結核を発症していない状態です。発熱やせきなどの自覚症状はなく、普段どおりの生活ができますが、下記の様な方は発症しやすいため注意が必要です。

- 高齢の方
(特にレントゲンで古い影があるといわれている)
- 結核に感染して2～3年程度の方
- がんの治療中の方
- 免疫を抑える薬
(ステロイドや生物学的製剤など) を使用している方
- 人工透析を受けている方
- 胃を切除している方、特に低体重の方
- 糖尿病のコントロールが不良な方など

発症していないけど、治療は必要なの？



体の免疫力が低下すると、眠っていた結核菌が活動を始め、結核を発症することがあります。特に上記のような方は、潜在性結核感染症と診断された場合には治療をお勧めします。発症する前に治療 (内服薬を3～6か月) を行うことで、結核になるリスクを大きく減らす (効果は8割程度) ことができます。診断は血液検査で行います。ご病気をお持ちの方で気になることがあれば、かかりつけの医師にご相談ください。



感染症内科主任部長 永井 崇之



感染症内科の
詳細はこちら

2 はびきの医療コラム

医療安全管理室

病院の「安全係」をご存じですか？

病院には「医療安全管理室」という部署があります。名前を聞いただけでは何をしているところか分かりにくいかもしれませんが、一言でいうと病院の「安全係」です。

例えば、患者さんのお名前や生年月日を何度も確認するのも、検査やお薬の間違いを防ぐため。私たちは、こうした安全対策がきちんと行われているかを確認し、より安全な方法を考えています。

また、職員が「ヒヤッとした」「この方法の方が安全かも」と感じたことを集めて、事故を未然に防ぐ仕組みづくりも行っています。研修会を開いたり、マニュアルを見直したりするのも大切な仕事です。

普段、患者さんの前に出る機会はありませんが、病院のあちこちで安全を支える「縁の下の力持ち」として活動しています。これからも皆さんが安心して医療を受けられるよう取り組んでまいります。



3 はびきのトピックス

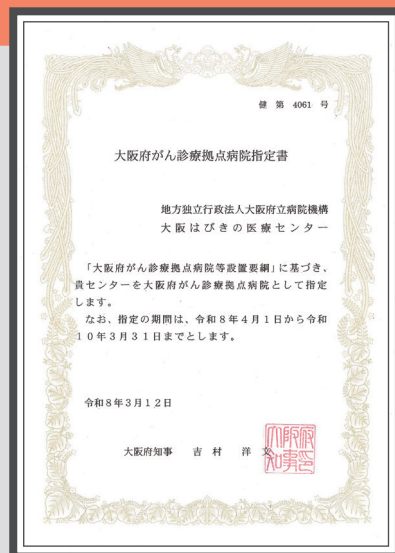
大阪府がん診療拠点病院の 新規指定を受けました。

当センターは、このたび大阪府より「大阪府がん診療拠点病院」
として新規指定を受けました。

(指定期間：令和8年4月1日～令和10年3月31日)

今回の指定は、当センターが提供するがん医療の質や、地域に
おける連携体制が評価されたものです。

今後も大阪府のがん診療拠点として、他の医療機関との緊密な
連携を図り、府民の皆さまに安心かつ高度な医療を提供できるよ
う、より一層の充実・発展に努めてまいります。



4 はびきのトピックス

治療と仕事の 両立支援センターを開設しました。

病気になっても、仕事は続けられるよう支援します。

病気になったら仕事を続けられないかもしれない……。そんな不安を抱える患者さんが、安心して治療を受けながら働き続けられるよう、専門のスタッフが一緒に考え、サポートします。お一人で悩まずに、いつでもお気軽にご相談ください。「これからの仕事どうしよう」という不安や体調のことなど、あなたの体と生活に合わせた両立の方法を一緒に考えましょう。

がん・糖尿病・
心臓・腎臓・肺・
アレルギー・リウマチ・
皮膚など
全ての疾患



詳細はこちらのQR



5 はびきのトピックス

産後ケア受け入れの範囲が 広がりました。

産後ケアとは、産後の身体の回復や心のリフレッシュを図るためのサービスを提供し、安心して育児ができるように支援するものです。適切なケアを受けることで、体力の回復を促し、育児についても安心して取り組むことができます。

これまでは一部市町村を対象に産後ケア事業を実施していましたが、令和8年4月より大阪府の産後ケア集合契約に参加したことにより、利用対象と

なる市町村が拡大しました。当センターではショートステイを実施しており、当センターでご出産後そのまま産後ケアをご利用いただくことも可能です。

利用を希望される方は、事前にお住まいの市町村に申請のうえ、お電話にてご予約お願いいたします。

※利用条件や利用回数等は各市町村によって異なりますので、詳しくはお住まいの市町村へお問い合わせください。



1 はびきのトピックス

新生児科を開設しました。

令和8年4月より、新生児科主任部長として和田 紀久 (わたのりひさ) 先生が赴任されました！

和田先生は、これまで多くの小さな命と向き合い、赤ちゃんの健やかな誕生を支えてこられた、経験豊かな先生です。



「初めての育児で不安…」「赤ちゃんの様子で気になることがある」という方も、どうぞお気軽にご相談ください。地域の小さな命の輝きを、チーム一丸となって守ってまいります！



詳細なプロフィールや外来スケジュールは、
当センターホームページをご覧ください。

[https://www.ra.opho.jp/
department/children/staff/](https://www.ra.opho.jp/department/children/staff/)



2 はびきのトピックス

放射線治療科を開設しました。

令和8年4月より、放射線治療科主任部長として板垣 康 (いたがきやすし) 先生が赴任されました！

板垣先生は、これまで数多くのがん治療に向き合ってきた、経験豊富な放射線治療のスペシャリストです。

私たちは、最先端の技術力だけでなく、患者さんお一人おひとりの不安に寄り添う心の通った医療を大切にしています。気になること、分からないことがあれば、どうぞ小さなことでもお気軽にお尋ねください。



詳細なプロフィールや外来スケジュールは、
当センターホームページをご覧ください。

[https://www.ra.opho.jp/
department/radiology/staff/](https://www.ra.opho.jp/department/radiology/staff/)

